

過去から未来へ 時空を超えて音さがしの旅に さあ出発

ロバの音楽座

旅する音楽会

ロバの音楽座と
過去から未来へと時空を超え
音さがしの旅に出る
客席は音楽を旅する赤い飛行船の座席となる



案内役(ロバの音楽座)

松本雅隆 (ハーディ・ガーティほか)

上野哲生 (リュートほか)

富田りぐま (足踏みオルガンほか)

大宮まふみ (リコーダーほか)

長井和明 (セルパンほか)

こんな楽器が登場 このほか沢山の珍しい古楽器や空想楽器が登場する



リュート



バグパイプ



611



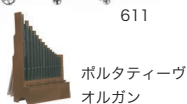
山芋パンパイプ



リコーダー



セルパン



ポルトティーフ
オルガン



ハーディ・ガーティ

旅する音楽会

「旅する音楽会」は、音楽の始まりから中世の音楽へ、そして、知らない国からお伽話の国の音楽、現代、はたまた未来の音楽へと聴衆を誘う。古楽器のみならずガラン・ピー・ポロン音楽会、ジグの空想音楽会、トーナドーナの音楽会などで登場した数々のオリジナル空想楽器も登場する。何が始まるかはお楽しみ、その日の天気と客まかせ。

こんなプログラム

過去;むかしの音楽

音の始まり～中世の音楽～知らない国の音楽
「音のおはなし」「楽しい即興」「子供の遊び」ほか

現代;ロバのオリジナル曲

ロバの音楽座の不思議で温もりのあるお伽の国の音楽の世界をお楽しみください
「旅する楽隊」「コノキノキノコ」「あいのうた」ほか

未来;空想楽器による演奏

611、山芋パンパイプなどを使用して未来の音楽を探す
「インスピレーション」「森の中で」「早起きロディー」ほか

ロバの音楽座がナビゲートするファンタスティックな音楽の旅。過去から未来、見知らぬ国から空想の国へ。あなたのイマジネーションはどこまで広がっていくのでしょうか？ 客席は音を旅する赤い飛行船の座席となる

ロバの音楽座 旅する音楽会

音のイマジネーションツアー

音楽を聴くということは、一人ひとりの心の中で自由に感性の旅をしているということ。100人で聴くと100通りの旅が始まっています。世界に二つとないロバサウンドは、あなたのステキな思い出となる音のイマジネーションツアーをお約束します。



旅する音楽会の魅力

見知らぬ町を旅するのはワクワクするものです

●始まりの大地へ

風や木や星たちが歌っています。そんな自然の音を模倣します。音で会話をします。古代の音の世界を再現します。あなたの細胞が反応します。

●古楽器の街角へ

いろんな種類の中世・ルネサンスの時代の楽器や世界の民族楽器から、昔々の街角の音がきこえてきます。まるでお伽話の世界のようです。この町では笑い声が絶えません。

●即興の村へ

シンプルな伴奏「ドローン」（バグパイプにあるような同じ音が持続する伴奏の音）を使って即興演奏をします。みなさんにも素朴な音の即興を体験していただきます。この村には間違いという言葉はありません。

●ロバの里へ

耳をすますとロバの音楽がきこえてきます。25年前に生まれたロバサウンドが、あなたの忘れかけた小さい頃の思い出の小箱をノックします。

●未来の森へ

未来の街角ではどんな楽器、どんな音楽がきこえてくるのでしょうか。あんなものが楽器になっているかもしれません。ガランピーやジグやトーナドーナで登場した空想楽器も登場します。きっと作りたくなります。

ロバの音楽座プロフィール

1973年、松本雅隆により中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」結成。1982年、子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」結成。ロバの音楽座は古楽器や空想楽器などにより、ファンタジックな音と遊びの世界を繰り広げている。1988年、「愉快的コンサート」が音楽団体としては初めて厚生省中央児童福祉審議会の特別推薦文化財作品に選ばれる。1991年、「ガラン・ビー・ポロン音楽会」初演。1998年、「ジグの空想音楽会」が東京都優秀児童演劇選定優秀賞受賞。2000年、「トーナドーナの音楽会」初演。2001年、2005年NHK「おかあさんといっしょ」にゲストとして出演。2004年より、NHK教育「パンツぱんくろう」や「からだであそぼ」などの音楽を担当。2006年ジブリ作品「ゲド戦記」の音楽に参加する。

「旅する音楽会」とセットで乳幼児作品「ポロンポロン」ができる。各地で大反響です！



「旅する音楽会」では、コンサートの前に0才から3才児を対象とした乳・幼児作品「ポロンポロン」を特別な料金設定でお楽しみいただけます。大切な幼児期に初めてのコンサート「ポロンポロン」はいかがですか。各地で大反響です！

柔らかな音を幼児に

「ポロンポロン」ではお母さんのひざの上の赤ちゃんもウツリ。音楽の広場に居合わせるというイメージで、私たちは円形の中央で内側を向き演奏します。どこからも至近距離で楽しめます。

